

# 活動状況報告書

1 事業名称      ゲット ユア ドリーム事業

2 実施主体

■ 団 体 名： 特定非営利活動法人子どもの環境を守る会Jワールド

■ 事業担当課： 子育て支援課

3 事業を実施する上での役割分担

■ 団体の役割

①ワークショップ等の企画・準備

②協力校・講師との連絡・調整

③チラシ等の広報文章の作成

④参加者のフォローアップ

■ 担当課の役割

①協働事業を進める上での当法人に対する指導

②協力校・講師との連絡・調整

③学校その他を含めた活動

④会場の選択や提供

⑤資金の提供

4 事業の内容

I 全域型ワークショップの実施

日 付	作 業 内 容
4 月	事業企画打ち合わせ・会場・日程決め
4～5 月	チラシの企画及び作成
5 月～	講師打ち合わせ・企画準備・ファシリテーター講習
5月27日・30日	学校訪問（中学12校・高校5校） その他チラシ・ポスター配布（中学10校・他団体2・企業10）
6月1日～21日	公募期間
6月23日	全域型ワークショップ開催
7 月	反省・アンケート集計・手紙作成等

II 地区中心型ワークショップ①の実施

日 付	作 業 内 容
5 月、8 月	向陽高校訪問・日程、会場等打ち合わせ
8 月	チラシ作成
8 月～	講師依頼・調整・企画準備
9月19日	チラシ配布、学校訪問（5 中学・4 高校）

10月1日～11日	公募期間
10月12日	地区中心型ワークショップ①開催
10月、11月	反省・アンケート集計・手紙作成等
11月7日	参加者同窓会

### Ⅲ 地区中心型ワークショップ②の実施

11月	打ち合わせ、チラシ作成
12月	講師打ち合わせ・調整・企画準備
12月4日	チラシ配布、学校訪問
12月15日～ 1月10日	公募期間
1月11日	地区中心型ワークショップ②開催
1月18日	参加者親睦会
1月、2月	反省・アンケート集計・手紙作成等
1月31日、 2月5日	学校訪問、報告・挨拶
2月12日	子育て支援課打ち合わせ 反省・その他

### Ⅳ 活動報告書作成・配布

1月31日	報告書作成打ち合わせ
2月	作成・調整・校正
3月	参加者、講師、松戸市内中学、高校、団体等に配布

## 5 事業成果について

### (1) 事業目的の達成について

I. 松戸市在学・在住中高生対象に、様々な分野で活躍している地域の大人たちと対話・交流を持てるワークショップを3回行った。

ワークショップで中学・高校生の交流、意見の交換、ディスカッションを導くなどの体験を通し、参加者が多様な価値観にふれ、自ら発言する機会の提供ができた。

#### 《内容》

- \*話を聞きたい講師のところに分かれて、仕事紹介やどうしてその仕事を選んだのか、困難にぶつかったこと、やりがいを感じたこと等について話を聞く。
- \*中高生がグループに分かれ、講師の話を聞いて感じたこと、夢を実現するために必要なこと等の意見交換を行う。
- \*グループで出た意見・感想を模造紙にまとめて発表。
- \*講師より応援メッセージ。

\*後日、参加者が自分の思いを書いたメッセージカードに、Jワールドスタッフからの励ましメッセージ等を添えて、フォローアップのため、郵送する。ユースペース（当法人の中高生の居場所）にも10名参加するようになった。

- ・アンケートにより、参加者が感動し、励まされている姿を見ることができる。将来について考える良いきっかけとなった。身近に触れる職種には興味があるが、そうでない仕事には関心が薄いとわかったので、今後、幅広い職種を紹介し、視野を広げてもらいたい。
- ・参加者の同窓会を開き、次回の企画を一緒に考えたりしながら親睦を深めた。
- ・協力していただける学校が増え、この事業を理解してくださる地域の方も増えた。

- ・協働事業2年にわたり課題としてあった事業周知について、25年度5月には松戸市内の中学校12校、高校5校に訪問し、チラシ配布依頼・事業説明を行った。また、10月の東部地区ワークショップに向けて中学校5校、高校4校を訪問した。生徒の参加のとりまとめ協力をしてくださる学校が増えた。

昨年に引き続き、1高校の小体育館をお借りして開催した。この高校では東部地区「開かれた学校づくり」という会議で「ゲット・ユア・ドリーム事業」についてまとめたものを配布し、事業説明を行ってくださった。参加者は23年度ワークショップ23名、24年度6月ワークショップ23名、10月ワークショップ31名、25年度6月ワークショップ21名、10月ワークショップ31名、1月ワークショップ15名参加。参加者数は目標数値に達せず、生徒が自主的に参加することは難しい。

## (2) 取り組んだ課題の現状について

- ・参加者が様々な職業や経歴の大人と身近で話ができる交流の場をつくることができた。
- ・ファシリテーターの講座を受け、さらに神谷先生からグループの導き方の指導を受けたので、グループワークがかなり充実し、自ら考え発言する場をつくることができた。
- ・講師と参加者の交流だけではなく、中学生と高校生がともに語り合い、お互いの良いものを引き出しあうことができた。
- ・「今後も参加したい」「企画運営したい」という参加者を「同窓会」という形で集め、親睦を深めイベントのゲーム企画なども行った。
- ・23年度から継続して参加している中高生が、当日イベントでリーダーシップを発揮した。高校を卒業した参加者の継続支援も行い、学生スタッフとして参加した。
- ・3年間の協働事業を通して、事業に関して理解、協力してくださる学校が年々増えていった。最初はあいさつに行っても、玄関でチラシを渡すだけの学校が多かったが、3年目の今年は訪問した学校のほとんどが、時間をとって地域性や学校行事について説明をしてくださったり、事業について新しい提案や指導をしてくださったりする学校が増えた。
- ・地域で活躍する様々な職業の講師の方が、23年度は9名、24年度は新規12名、25年度は新規17名となり、講師を通じて事業を理解し協力してくださる大人が増えた。
- ・講師や学生スタッフ、地域の支援者から構成する「サポーター」による報告会を実施する予定だったが、日程がとれず行えなかった。しかし、「地域の方がたに事業を理解していただく」という目標は達成できた。

- ・3回目のイベント後、当法人が運営している中高生の居場所「ユースペース」の中の「さっちゃん食堂」に講師の方々や子育て支援課の方々をお招きし、親睦会をもち、情報交換や今後のゲットユアドリームについて話し合った。
- ・チラシを配った近隣の中学・高校の生徒が、当法人が運営している中高生の居場所「ユースペース」に自ら来てくれた。その中の中学生は、学校の友人関係で悩んで不登校傾向にあったが、「ユースペース」で他校の生徒と一緒に勉強したり、遊んだりする中、学校に復帰できた。
- ・参加人数は目標を達成できなかった。
- ・昨年度、学校挨拶に回ったとき、「1月は部活も少ないので、是非、生徒を参加させたい。」と仰ってくださった学校があったが、冬休みを挟むと生徒の意識が落ちてしまうのか、他に忙しくなるのか、参加者は一番少なかった。

## 6 今後の事業展開

- ・ファシリテーター技術の向上とワークショップの充実により、参加者のリーダーシップの成長を図ることができる。
- ・「自分の将来について不安を抱え、何かを始める前に諦めてしまう中高生」や「何かをしたいという意欲を持った中高生」が、自分の夢をみつけ可能性を発見できるようにワークショップを実施してきたが、参加者がワークショップに継続して参加することで、「個人のやる気や夢の実現」にとどまらず、「私たちの住む松戸をよくしていきたい」という地域貢献の願いが生まれてくる可能性を発見した。
- ・参加者自ら企画し、実践する企画や市への提言をまとめる企画などを折り込んでいきたい。
- ・子育て支援課との協働事業で、行政・学校・民間団体・地域の大人とのつながりが生まれた成果をさらに、委託事業でより発展させ、地域の連携を強化していく。

# 収支決算書

## 【労力換算（限度額算入）】

区分	科目	予算額	決算額	差引額	備考
団体	労力換算額 (a)	¥ 296,500	¥ 314,500	¥ 18,000	※別紙

## 【事業費収入額（収入）】

区分	科目	予算額	決算額	差引額	備考
団体	団体拠出金	¥ 138,100	¥ 127,514	¥ ▲10,586	
	自己資金の合計額 (b)	¥ 138,100	¥ 127,514	¥ ▲10,586	
市	松戸市負担金 (c)	¥ 351,000	¥ 326,738	¥ 24,262	←精算額
合計額 (d) = (b+c)		¥ 489,100	¥ 454,252	¥ 34,848	

## 【事業費の支出額（支出）】

区分	科目	予算額	決算額	差引額	備考
負担金の交付対象経費	全域型ワークショップ費	¥ 125,500	¥ 129,929	¥ ▲4,429	
	地区中心型ワークショップ①費	¥ 86,000	¥ 78,383	¥ 7,617	
	地区中心型ワークショップ②費	¥ 86,000	¥ 83,591	¥ 2,409	
	活動報告パンフレット作成	¥ 68,000	¥ 37,380	¥ 30,620	3,000部から2,000部に変更
	通信費	¥ 25,600	¥ 33,760	¥ ▲8,160	
	対象経費の合計 (e)	¥ 391,100	¥ 363,043	¥ 28,057	
(その他) 経費	食糧費	¥ 22,500	¥ 17,968	¥ 4,532	会員昼食代・交流会お菓子
	交通費	¥ 19,500	¥ 17,801	¥ 1,699	会員交通費
	スタッフTシャツ作成費	¥ 48,000	¥ 54,180	¥ ▲6,180	
	ワークショップ ゲーム景品代	¥ 3,000	¥ 0	¥ 3,000	
	サポーター報告会お茶菓子代	¥ 5,000	¥ 0	¥ 5,000	
	振込手数料	¥ 0	¥ 1,260	¥ ▲1,260	
その他経費の合計額 (f)	¥ 98,000	¥ 91,209	¥ 6,791		
合計額 (g) = (e+f)		¥ 489,100	¥ 454,252	¥ 34,848	

### 【負担金額 (C) チェック項目】

- 1 対象となる経費 (e) 欄が90%以内であること。
- 2 自己資金 (b) 欄に労力換算額 (a) 欄を加えた額が限度額であること。
- 3 対象経費については、必ず証拠書類を添付すること。

精算額	¥ 24,262
-----	----------

団体名            特定非営利活動法人  
                     子どもの環境を守る会Jワールド  
 代表者氏名      理事長 三浦 輝



## 収支内訳書

## 【事業費の収入額】

区分	科目	金額	内訳	摘要
団体	団体拠出金	¥ 127,514		
	自己資金の合計額	¥ 127,514		
市	松戸市負担金	¥ 326,738		
合計額		¥ 454,252		

## 【事業費の支出額】

科目	金額	支出内訳	説明事項(用途など)	
負担金の交付対象経費	1 全域型ワークショップ費	¥ 129,929	チラシ 講師謝礼品 飲み物お菓子 保険 消耗 行事	チラシ22,000枚 76,650円 講師 8名 32,000円 消耗品15,494円 ワークショップ飲物お菓子 4,405円 行事保険 1,380円
	2 地区中心型ワークショップ費①費	¥ 78,383	チラシ 講師謝礼品 飲み物お菓子 保険 消耗 行事	チラシ 6500枚 29,295円 講師 8名 32,000円 消耗品 7,321円 ワークショップ飲物お菓子 6,187円 行事保険 2,150円 コピー代 1,430円
	3 地区中心型ワークショップ費②費	¥ 83,591	チラシ 講師謝礼品 飲み物お菓子 保険 消耗 行事	チラシ6,500枚 38,850円 講師 8名 32,000円 消耗品 1,436円 ワークショップ飲物お菓子 4,535円 行事保険 2,150円 コピー代 4,620円
	4 活動報告パンフレット作成	¥ 37,380		
	5 通信費	¥ 33,760	切手代 メール便	80円*118枚=9,440 50円*83枚=4,150 60円*96通=5,760 70円*7通=490 120円*116枚=13,920
	対象経費の合計	¥ 363,043		
その他経費	食糧費	¥ 17,968	会員昼食代・交流会 お菓子代	①500円*10 ②500円*11 ③500円*13 ④968円
	交通費	¥ 17,801	会員交通費	①300円*9 ②700円*10 ③500円*13 ②ガソリン代 1,601円
	スタッフTシャツ作成費	¥ 54,180		40枚
	ワークショップ ゲーム景品代	¥ 0		
	サポーター報告会お茶菓子代	¥ 0		
	振込手数料	¥ 1,260		③630円 ④630円
その他経費の合計	¥ 91,209			
合計額		¥ 454,252		

## 活動状況報告書

1. 事業名称 「昔のあそびとわらべうたⅢ事業」

2. 実施主体

■ 団体名： 「昔のあそびと遊ぼう会」

■ 事業担当課： 六実支所

3. 事業を実施する上での役割分担

■ 団体の役割

- ・「昔あそび、わらべうた、わらべうたあそび」の技術の提供。
- ・同上の指導要員の提供。
- ・同上のイベント実施する際の企画・運営。

■ 担当課の役割

- ・支所で管理している公益の場所の提供・調整。
- ・広報等の掲載。
- ・支所管内のイベント情報の提供。

4. 事業の内容

①. 4月6日、7日「桜祭り」参画

日付	作業内容
4月5日	桜祭り準備・テント立て等（1名、2時間）
4月6日	桜祭り（16名、140.5時間、150人）
4月7日	桜祭り（8名、71.5時間、150人）
4月8日	桜祭り後片付け（1名、2時間）
4月14日	桜祭り片付け・花台取り壊し（1名、3時間）

②. 5月4日 「けん玉・カプラ講習会」開催

日付	作業内容
4月15日	講習会用チラシ作成（1名：3時間）
4月16日	講習会用チラシ配布（1名：3時間、配布箇所；小学校、支所、町会の掲示板（30カ所）
5月4日	けん玉・カプラ講習会開催（会員13名：一般参加：35名） 場所：六実市民センター別館第1コミュニティー 開催時間： 13：30～16：00 内容： けん玉・カプラ

③. 6月1日 定例会開催（一般参加可）

日付	作業内容
6月1日	「昔のあそびわらべうた定例会」開催 （会員：13名、一般参加者5名） 場所：六実市民センター別館第1コミュニティー 開催時間： 13:30～16:00 昔あそび：こま、お手玉、わらべうた遊び、けん玉他

④. 7月6日 「まりつき・お手玉・けん玉・カプラ講習会」開催

日付	作業内容
6月10日	チラシデザイン作成
6月11日	チラシ印刷配布
7月6日	「こま・まりつき・お手玉・けん玉・カプラ講習会」開催 場所：六実市民センターホール 開催時間： 13:30～16:00（準備：1300～） 参加者：会員12名、参加者：47名 内容：まりつき・お手玉・けん玉・カプラ指導

⑤. 7月27日 障害者施設にて昔あそび開催

日付	作業内容
7月7日	昔あそびチラシデザイン
7月8日	印刷手配
7月27日	開催時間： 11:30～15:30 場所：知的障害者施設まつぼっくり 参加者：会員10名、参加者：18名 内容：お手玉・カプラ・こま・わらべうた指導

⑥. 8月3日 定例会開催（一般参加可）

日付	作業内容
8月3日	定例会（会員16名：一般参加：4名） 六実市民センター別館第1コミュニティー 開催時間： 13:30～15:30 内容：けん玉・カプラ・お手玉・竹返し・輪投げ・あやとり わらべうたあそび・カード遊び



⑦ 8月9日、10日 「坂川献灯祭り」 参画

日付	作業内容
8月9日	献灯祭り（会員9名：一般参加：200名） 場所：坂川稲荷神社前 開催時間： 15：00～21：00 内容： こま・けん玉・カプラ・お手玉・輪投げ・あやとり
8月10日	献灯祭り（会員7名、参加者：200名） 場所：坂川稲荷神社前 開催時間： 15：00～21：00 内容： こま・けん玉・カプラ・お手玉・輪投げ・あやとり

⑧ 9月7日 定例会開催（一般参加可）

日付	作業内容
9月7日	9月定例会（会員9名、参加者7名） 場所：六実市民センター別館第1コミュニティー 開催時間： 13：30～16：00 内容： 昔あそび・わらべうた遊び。 六実っ子まつり内容及び参加者確認

⑨ 10月5日 定例会開催（一般参加可）

日付	作業内容
10月5日	10月定例会（会員11名、参加者4名） 場所：六実市民センター別館第1コミュニティー 開催時間： 13：00～15：30 内容： 昔あそび・わらべうた遊び けん玉、あやとり、南京玉すだれ練習 六実っ子まつり内容及び参加者確認

⑩. 六実っ子まつり

日付	作業内容
10月27日	六実っ子祭り 場所：六実市民センター別館3階 時間：9：00～16：00 参加者：会員12名、参加者300名 内容：こま、けん玉、ヨーヨー、輪投げ、お手玉、あやとり他

⑪. 11月定例会

日付	作業内容
11月2日	11月定例会（会員13名、参加者5名） 場所：六実市民センター別館第1コミュニティー 開催時間： 13:00～15:30 内容： 昔あそび・わらべうた遊び カード遊び、けん玉、あやとり、南京玉すだれ練習

⑫. こま・はねつき・めんこ・けん玉・カプラ講習会

日付	作業内容
11月5日	こま・はねつき・めんこ・けん玉・カプラ講習チラシデザイン
11月6日	印刷受取、配布（小学校、支所、町会掲示板）
12月7日	こま・はねつき・めんこ・けん玉・カプラ講習会開催 場所：六実市民センターホール 時間：12:00～15:30 参加者：会員17名、参加者41名 内容：正月あそび、こま、はねつき、めんこ等指導

⑬. 平成26年1月4日定例会（一般参加）

日付	作業内容
平成26年1月4日	1月4日定例会 場所：六実市民センター別館第1コミュニティー 開催時間： 13:30～15:30 参加人員 会員：13名、一般参加：8名 内容： 昔あそび・わらべうた遊び

⑭. 平成26年2月1日昔あそびわらべうた大会開催

日付	作業内容
平成26年1月10日	2月1日開催チラシデザイン
平成26年1月14日	チラシ配布、掲載
平成26年2月1日	昔のあそびとわらべうた大会開催 場所：六実市民センター第1コミュニティー 開催時間：13:30～15:30 参加人員： 会員16名、一般参加：51名 内容：こま・はねつき・けん玉、フラフープ、お手玉で子供達

	と競い合い楽しく交流、またカプラで子供達と一緒に作りあげていきました。
--	-------------------------------------

⑮ 3月例会

日付け	作業内容
平成26年3月1日	3月度定例会 場所：六実市民センター別館第1コミュニティー 開催時間： 13:30～15:30 参加人員 会員：15名、一般参加：8名 内容： けん玉、カプラ、お手玉、あやとり他

⑯地域の団体と連携強化イベント共同開催

日付け	作業内容
平成25年5月24日	常盤平児童館とのけん玉講習打合せ 場所：常盤平児童館 9:00～11:00 2名、2時間
平成25年5月28日	けん玉教室 場所：常盤平児童館 開催時間： 13:30～15:30 参加人員 会員：6名、一般参加：11名 内容： けん玉講習
平成25年6月2日	流山こどもまつり 場所：流山生涯学習センター 開催時間： 8:00～16:00 一般参加：6名、一般参加：200名 内容： カプラあそび
平成25年6月22日	子育て支援共同ぽこらと共同開催（父親子供ふれあい） 場所：ゆうまつど 開催時間： 9:00～11:30 参加人員 会員：5名、一般参加：20名 内容： カプラあそび
平成25年7月24日	流山博物館で昔の暮らしと昔あそび共同開催 場所：流山博物館 開催時間： 11:00～16:00 参加人員 会員：5名、一般参加：41名 内容： こま・まりつき・けん玉・お手玉・めんこ
平成25年8月1日	下戸子供会とカプラあそび共同開催

	場所：沼南少年自然の家 開催時間： 18:00～21:00 参加人員 会員：7名、一般参加：51名 内容： カプラあそび
平成25年11月10日	場所：六実市民センター第一会議室 開催時間： 12:00～16:00 参加人員 会員：9名、一般参加：46名 内容：こま、お手玉、あやとり、けん玉、 カプラあそび、他団体（人形劇）

## 5. 事業成果について

### (1) 事業目的の達成について

- ・今年も前年同様ほぼ計画どおりの事業をおこなうことができた。
- ・地域の他の団体と連携もスムーズに行くようになり、桜祭り、献灯祭り、六実っ子まつり、流山こどもまつり等にも一緒に盛り上げることが定着化してきた。

(参加者数：1200人(上記4開催))

- ・過去3年間で参加したくれた人数は4催事で3,000人超になります。  
又講習会にて講習を受けた人数は延500名を超えました。
- ・障害者施設での昔あそびも好評で次年度も同様に実施したいと思えます。
- ・講習会についての集客が計画(各50名)より少なかったのは残念ですが、最後には多くの方が参加していただきました。(一般51名:会員17名 計68名)

5月4日 けん玉・カプラ講習会 35名

7月6日 こま、まりつき、お手玉、けん玉、カプラ講習会 47名

12月7日 こま・はねつき・めんこ・けん玉・カプラ講習会 41名

2月1日 昔あそびとわらべうた大会 51名

### (2) 取り組んだ課題の現状について

- ・各世代の人が一緒に昔のあそびで集える環境が整いつつあります。地域の小学校全てに昔のあそびが、取入れられるようになりました。又近隣の小学校(馬橋、栗ヶ沢、梨香台)にも取り入れられるようになってきました。

- ・近くの小学校の児童達から「昔あそびの先生 今日」は」と声をかけられることがしばしばあり、児童達への親近感がわいてきます。

- ・近隣の団体とも繋がりが出来、地域のイベントにも多く地域の皆様と一緒に盛り上げることが出来るようになってきた。

## 6. 今後の事業展開

- ・協働事業が終わりになるが、今後も同様に地域の団体、他地域団体と協力し各種イベントを共同で企画、開催し、地域を盛り上げていきたい。
- ・この古き良きものを忘れさせないように、小学校、幼稚園等の広げていきたい。  
(協働事業で作成したパンフレットを活用し広げていきたい)
- ・子供達が更にレベルアップする意欲があるあそびについては、更に上級者と連携出来るように考え、機会を提供していきたい。  
(例：けん玉は子供達の上達希望が多い)

# 収支決算書

## 【労力換算（限度額算入）】

区分	科目	予算額	決算額	差引額	備考
団体	労力換算額 (a)	¥464,000	¥504,000	¥ 40,000	※別紙

## 【事業費収入額（収入）】

区分	科目	予算額	決算額	差引額	備考
団体	会費	¥ 68,400	¥ 64,500	¥ ▲3,900	事業費の一部を拠出
	寄附金	¥ 10,000	¥ 10,000	¥ 0	個人1名
	参加費	¥ 10,000	¥ 8,400	¥ ▲1,600	遊び参加代 (168人×50円)
				¥ 0	
	自己資金の合計額 (b)	¥ 88,400	¥ 82,900	¥ ▲5,500	
市	松戸市負担金 (c)	¥296,800	¥276,555	¥ 20,245	←精算額
	合計額 (d) = (b + c)	¥385,200	¥359,455	¥ 25,745	

## 【事業費の支出額（支出）】

区分	科目	予算額	決算額	差引額	備考
負担金の交付対象経費	報償費	¥105,000	¥105,000	¥ 0	外部講師謝礼
	印刷製本費	¥140,000	¥113,000	¥ 27,000	チラシパソコン作成費
	材料費	¥109,000	¥108,525	¥ 475	あそび道具
	使用料	¥ 0	¥ 0	¥ 0	
	賃借料	¥ 0	¥ 0	¥ 0	
	通信費	¥ 0	¥ 0	¥ 0	
	保険料	¥ 11,200	¥ 11,200	¥ 0	行事保険料
		対象経費の合計 (e)	¥365,200	¥337,725	¥ 27,475
（その他経費）	飲食費	¥ 10,000	¥ 7,390	¥ 2,610	会員のお茶代
	交通費	¥ 10,000	¥ 14,340	¥ ▲4,340	会員の交通費
	振込手数料				カプラ代金振込手数料
	その他経費の合計額 (f)	¥ 20,000	¥ 21,730	¥ ▲1,730	
	合計額 (g) = (e + f)	¥385,200	¥359,455	¥ 25,745	

### 【負担金額 (C) チェック項目】

- 1 対象となる経費 (e) 欄が90%以内であること。
- 2 自己資金 (b) 欄に労力換算額 (a) 欄を加えた額が限度額であること。
- 3 対象経費については、必ず証拠書類を添付すること。

精算額	¥ 20,245
-----	----------

団体名 : 昔のあそびと遊ぼう会

代表者氏名 会長 白石 彌登美

収支内訳書

【事業費の収入額】

区分	科目	金額	内訳	摘要
団体	会費	¥ 64,500		会費215ヶ月分 300円/月*215ヶ月=64,500円
	寄附金	¥ 10,000	1人*10,000円	
	参加費	¥ 8,400	168人*50円=8,400円	献灯祭りにて
	自己資金の合計額	¥ 82,900		
市	松戸市負担金	¥ 276,555		
合計額		¥ 359,455		

【事業費の支出額】

科目	金額	支出内訳	説明事項（用途など）	
負担金の交付対象経費	報償費	¥ 105,000	15,000円*7回	講師謝礼 講師（けん五） 15,000円*4回=60,000円 （こま） 15,000円*3回=45,000円
	印刷製本費	¥ 113,000	4月19日 20,000円 5月21日 40,000円 6月28日 20,000円 7月18日 13,000円 1月16日 20,000円	4月19日 チラシ 800枚 5月21日 パンフレット 2,000枚 6月28日 チラシ 800枚 7月18日 チラシ 500枚 1月16日 チラシ 800枚
	材料費	¥ 108,525	(消費税込) 33,915円	
			62,678円	
			7,182円	
	貸借料	¥ 0		
	通信費	¥ 0		
	保険料	¥ 11,200		平成25年7月6日分：2,800円 平成25年7月27日分：2,800円 平成25年12月7日分：2,800円 平成26年2月1日分：2,800円
	対象経費の合計	¥ 337,725		
	その他経費	¥ 7,390	750円	6月1日 13名 750円
720円			6月2日 6名 720円	
625円			6月22日 5名 625円	
625円			7月24日 5名 625円	
		875円	8月1日 7名 875円	
		1,080円	8月9日 9名 1080円	
		840円	8月10日 7名 840円	
		1,875円	10月26日 10名 1875円	
交通費	¥ 14,340	560円	5月24日 元山-常盤平 280円*2人	
		1,840円	5月24日 元山-上野 920円*2人	
		4,800円	6月2日 元山-流山セントラルパーク 800円*6人	
		1,700円	6月22日 元山-松戸 340円*5人	
		3,060円	8月9日 元山-松戸 340円*9人	
		2,380円	8月10日 元山-松戸 340円*7名	
その他経費の合計	¥ 21,730			
合計額	¥ 359,455			

## 活動状況報告書

1 事業名称                    家庭用廃食油回収による地域活性化事業

2 事業主体

- 団体名：            NPO 法人 松戸エコマネーアウルの会
- 事業担当課：    環境部 環境政策課、経済振興部 商工振興課

3 事業を実施するうえでの役割分担

○ 団体の役割

- ①家庭用廃食油の回収拠点、アウル券利用協賛店の新規獲得
- ②回収拠点、協賛店への定例巡回（情報の収集、アウル券の補充等）
- ③回収拠点、協賛店の PR 資料の作成、掲示、配布
- ④スクールガード、駅前清掃等のボランティアへのアウル券の配布
- ⑤新規スクールガード、美化、環境関連協力ボランティアへの参加呼びかけ
- ⑥各種イベントに参加して活動を PR する。

○ 担当課の役割

- ①環境政策課    「広報まつど」への活動紹介記事の掲載
- ②商工振興課    商店街等への回収事業の PR をバックアップ

4 事業の内容

回収拠点、協賛店の獲得と定期巡回、アウル券、回収用具類の配布。

日付	作業内容
4/9、4/10、4/17、7/27、 9/20、11/9、1/17	五香・八柱地区回収拠点、協賛店訪問 はたや商店、松久、佐藤ベーカリー、テクノハウス久我
4/11	松里福祉作業所で家庭用廃食油の回収の仕組み説明
4/18	松里福祉作業所へポール、ノボリ持参 PR 写真撮影
4/12、5/27、6/11、6/12、 6/14、7/26、8/28、8/29 9/20、12/11、1/30	八矢庵、ミヤマ建設、峰月訪問
6/4	BDF プラント見学会案内を配布（松久、はたや商店 佐藤ベーカリー、テクノプラザ久我、坂本ガラス）
6/5、7/3、9/17、11/6、 11/18、11/19、12/4	回収拠点 ハナノイ、橋本宅巡回、ノボリ旗交換
7/3	橋本宅に第 1 回 BDF プラント見学会案内を配布



12/24、12/25、1/9	新規回収拠点パン工房ポナペティートで回収の仕組みの説明とノボリの設置
4/25、6/7、9/9、9/19 10/10、10/18、11/8、11/22 12/26、	協賛店 千寿、パン工房ポナペティート訪問、
4/9、6/12、10/21、12/3	協賛店秋月訪問
4/17、5/16、6/4、8/16、 9/17、12/10	花創作高原、ノエビア、スエヒロ訪問
4/19	ノエビア、八しま訪問
6/7、2/3、	ノエビア訪問 BDF 見学会案内持参
4/17、7/3、2/1	花創作高原 ノボリ、ポール交換、 BDF 見学会案内持参
2/4	スエヒロ訪問
5/10	ヤマザキ家具センター訪問
8/6、8/23	新規回収拠点 メリーズジャパン訪問打ち合わせ
4/26、5/7、5/31、6/24 8/2、10/25、1/22	回収拠点 丸協訪問
10/2、1/17、1/22	メリーズジャパン 訪問

回収拠点、協賛店用の PR チラシ資料の作成、印刷、PR 用備品等の購入

日付	作業内容
4/15、4/18、4/25、5/4、 5/6、4/19	松里作業所の回収拠点資料の作成、協賛店資料の作成 印刷
8/6、8/18、1/27	回収拠点、協賛店用にポール、ポール用土台購入
1/6、1/9	パン工房ポナペティート回収拠点用資料の作成
9/2	回収拠点 橋本の紹介資料印刷
1/9	ポナペート回収拠点用資料の印刷

広報活動用資料の作成、打合せ

日付	作業内容
5/7	第1回 BDF プラント見学会案内資料作成
6/2 6/10、6/11	第1回 BDF プラント見学会打ち合わせ 同上資料印刷
7/26、8/5、8/9、8/26 8/22、8/28	25年度協働事業中間報告 PR 資料検討 印刷
10/7、10/25、11/1	25年度協働事業中間報告（その2）PR 資料検討、印刷
11/23、12/18、 12/22、12/23、1/14	第2回 BDF プラント見学会案内資料作成)
1/22	第2回 BDF プラント見学会打ち合わせ
12/24、12/27	家庭用廃食油回収実績の作成
2/27、3/5、3/19	25年度協働事業中間報告（その3）PR 資料検討、印刷

町会、各戸に回収拠点、協賛店用の PR チラシ資料の配布

日付	作業内容
4/22	松里福祉作業所周辺の五香 4.5 丁目に紹介パンフ配布
4/22、4/25	五香新町町会登校指導協力者に協賛店パンフ配布
8/24、8/28、8/30、9/3	新規回収拠点メリーズジャパンの紹介ビラを周辺の住宅に配布
1/14、1/16、1/17、1/18	新規回収拠点パン工房ポナペティートの紹介ビラを周辺の住宅に配布

協働事業についての会議

日付	作業内容
4/28、6/2、6/22、 7/28、8/18、9/22、 10/20、11/17、12/22、 2/1	回収拠点、協賛店の巡回報告、問題点の打ち合わせ 翌月の行動計画等

PR・広報活動

日付	作業内容
4/7	常盤平さくらまつりにて家庭用廃食油事業を PR
5/3	小金原こどもまつりにて家庭用廃食油事業を PR
6/6	BeCan フォーラムで報告
7/7	戸田建設にて第 1 回 BDF プラント見学会と会員交流会 開催（参加者 21 名）
9/20	市民会館 202 号室にて家庭用廃食油について講演
10/14	かぶちゃん農園（柏健考館）交流会にて PR
10/27	馬橋地区社協主催ふれあい広場（三中）に出展・PR
11/24	小金原地区社協主催ふれあい広場に出展・PR
1/26	戸田建設にて第 2 回 BDF プラント見学会と会員交流会 開催（参加者 17 名）
1/27	シニアボランティアに家庭用廃食油の回収事業講演
2/8	「もったいないの日」出展・PR

5 事業成果について

(1) 事業目的の達成について

目標 1： 新規回収拠点を 5ヶ所獲得する。1 回収拠点の回収量を 500L とする。

実績 5ヶ所 新規にスタートした。その結果回収拠点総数は 18 拠点となる。

(途中で 1 拠点が移転で廃止となる)

新規回収拠点	松里福祉作業所	4 月
	メリーズジャパン	8 月
	柏 健考館	8 月
	パン工房ポナペティート	12 月
	たいやき千寿	12 月

回収拠点の家庭用廃食油の回収量

25 年 4 月～26 年 3 月末の総回収量 2289L に達した。

しかし残念ながら 1 拠点当たり目標の 500L に到達した回収拠点はなかった。

回収拠点別実績表（26年3月末）（単位 L）

回収拠点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10	11	12	1月	2月	3月	計
スエヒロ	0	0	16	14	0	10	0	15	2	28	0	0	85
花創作高原	18	0	11	10	0	0	0	0	10	0	8	0	57
松久	0	0	36	30	0	0	34	37	19	40	26	24	246
松川産業	0	30	0	0	0	30	15	0	24	0	30	0	129
ミヤマ建設	18	7	0	18	0	12	4	0	10	65	0	0	134
ヤマザキ家具	0	33	37	20	0	28	0	8	18	51	0	14	209
はたや商店	0	0	7	92	101	0	5	30	28	20	29	3	315
峰月	31	0	0	0	20	0	0	61	37	0	0	0	149
八矢庵	6	11	0	28	0	51	16	0	10	13	2	0	137
丸協	0	0	16	0	23	22	0	0	1	0	12	0	74
ハナノイ	49	46	0	15	閉鎖								110
ノエピア	92	0	62	3	23	0	67	0	58	14	0	0	319
松里福祉作業所	未開設	0	0	14	43	0	10	22	30	0	18	0	137
カフェ久我	32	0	27	0	10	0	15	0	18	0	0	0	102
メリーズジャパン						未開設	8	0	0	6	0	0	14
橋本宅							8	0	51	0	0	0	59
バン工房ポナペティート									未開設	13	0	0	13
タイ焼き千寿									未開設	0	0	0	0
柏 健考館					未開設								
合計	246	127	212	244	220	153	182	173	316	237	125	41	2289

今年度の回収実績は、26年3月末で2289Lであり、24年度の最終回収実績の1328Lを172%超えており、確実に市民への認知は深まってきている。

新しい回収拠点も増えたので今後の伸びに期待したい。

アウル券の配布実績と使用実績（26年3月末現在）

家庭用廃食油 500mL で 10 アウル券 1 枚を渡す。

10 アウル=10 円で買い物が出来る

配布実績と使用実績（26年1月末）

回収拠点兼協賛店	配布枚数	使用枚数
スエヒロ	63	0
花創作 高原	63	0
松久	114	78
八矢庵	75	67
ノエピア	364	0
松里福祉会	33	0
カフェ久我	137	0
峰月	75	251
はたや商店	137	0
パン工房ポナペート	10	25
ヤマザキ家具センター	241	
柏健考館	18	6
回収拠点		
ミヤマ建設	8	
丸協	41	
ハナノイ		
松川産業	89	
メリーズジャパン	8	
橋本宅	77	
協賛店		
佐藤ベーカリー		35
セブンイレブン松戸東口店		3
合計	1553	465

26年3月時点での配布枚数は、1553枚、使用枚数465枚で着実に増加している。  
 なお、24年度の配布枚数は1369枚、使用枚数は312枚であった。

## 目標 2：新しいスクールガード 5 団体への配布

あたらしいスクールガードへのアプローチは出来なかった。

スクールガードへの配布実績

五香新町町会 登校指導 2 週間/月 1 日 6 名

520 枚配布 (26 年 1 月末)

「メイク松戸ビューティフル」の駅前清掃への配布

220 枚配布 (26 年 1 月末)

### 広報活動実績

協働事業の成果をまとめた PR 資料 (25 年 8 月号、10 月号 26 年 3 月号)

を発行して回収拠点、協賛店を通じて廃食油回収に協力してくれた市民に配布した。

広報まつど 6 月 1 日号(環境月間)、12 月 15 日号に協働事業活動として掲載された。リビングかしわ 4 月 13 日号に紹介記事が掲載された。

## (2) 取り組んだ課題の現状について

### 1 回収拠点、協賛店の拡大について

3 年間の協働事業として展開し、この回収事業も少しずつ市民に認識された。例えば、「消費生活展」の展示においても来場者の半数程度は認識されていた。しかしまだまだ回収拠点の網の目が粗く多くの一般市民にとってはこの運動に参加するには、距離があるように感じた。

残念なことではあるが、廃食油を持参した市民の一部にはアウル券を受け取らない方がいることである。理由は「面倒である」「油を回収してもらっただけで十分である」との意見である。

一般市民の協賛店でのアウルの券の利用については、まだまだ一部の協賛店での利用にとどまっている。協賛店側の対応とともに、市民側にも遠慮や、気兼ねが感じられる。

使いやすい、魅力ある協賛店を増やす事とともに、アウル券の使用出来る範囲を拡大することを真剣に検討する必要がある。

しかし今年度増えた回収拠点はこの運動に賛同して、積極的に回収拠点になることを申し出されたものである。「アウル」の会としてもこの気持ちに応えるべくその周辺の市民への PR を積極的に展開していきたい。

商店街ぐるみの取り組みについては成功しなかった。

### 2 スクールガード、新規協力ボランティア団体の獲得

残念ながら、獲得出来なかった。さらに PR を重ねていく。

## 6 今後の事業展開について

### 1 協賛店、回収拠点の松戸市全域への拡大

商店街、町会単位での取組にも注力していく

家庭用廃食油を持参した市民の中には、アウル券を受け取らない人がいる。

この活動の趣旨の徹底がまだ不十分であるとともに、使いやすい協賛店の拡大が最も必要である。

### 2. アウル通貨の循環の拡大

スクールガード、防犯パトロール、清掃ボランティア等にも配布を拡大して、市民と商店、ボランティアの連携を深めたい。

### 3. 松戸市内の企業への協力要請

今年で協働事業も終了するので、アウルの会の活動趣旨を説明して賛助会員になってもらい、資金面の援助を得て、この事業を継続したい。

### 4 アウルの会の若返り。

NPO 見本市等を通じて、今まで以上に新規会員の募集に注力して、若い世代の力を活用したい。

### 5 松戸市の継続したバックアップ

広報活動等、今後も幅広い見地からこの活動を援助してほしい。

以上

## 25年度松戸市協働事業 収支決算書

### 【労力換算（限度額算入）】

区分	科 目	予算額	決算額	差引額	備 考
団体	労力換算額 (a)	¥356,000	¥236,250	¥ ▲119,750	※別紙

### 【事業費収入額（収入）】

区分	科 目	予算額	決算額	差引額	備 考
団体	アウルの会事業費	¥ 78,000	¥ 40,000	¥ ▲38,000	
				¥ 0	
				¥ 0	
	自己資金の合計額 (b)	¥ 78,000	¥ 40,000	¥ ▲38,000	
市	松戸市負担金 (c)	¥337,000	¥156,483	¥ 180,517	←精算額
合計額 (d) = (b + c)		¥415,000	¥196,483	¥ 218,517	

### 【事業費の支出額（支出）】

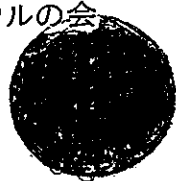
区分	科 目	予算額	決算額	差引額	備 考
負担金の交付対象経費	①廃食油回収拠点用備品	¥ 75,000	¥ 63,261	¥ 11,739	
	②活動資料類の作成	¥200,000		¥ 196,762	
	2-1 活動資料類の作成		¥ 3,238		
	③活動報告ピラの作成	¥ 80,000	¥ 47,800	¥ 32,200	
	④事務用品費	¥ 20,000	¥ 41,491	¥ ▲21,491	
	⑤郵送料	¥ 0	¥ 18,080	¥ ▲18,080	
		対象経費の合計 (e)	¥375,000	¥173,870	¥ 201,130
（その他経費）	交通費	¥ 40,000	¥ 22,613		会員の交通費
	その他経費の合計額 (f)	¥ 40,000	¥ 22,613	¥ 17,387	
合計額 (g) = (e + f)		¥415,000	¥196,483	¥ 218,517	

### 【負担金額 (G) チェック項目】

- 1 対象となる経費 (e) 欄が90%以内であること。
- 2 自己資金 (b) 欄に労力換算額 (a) 欄を加えた額が限度額であること。
- 3 対象経費については、必ず証拠書類を添付すること。

精算額	¥180,517
-----	----------

団体名      NPO法人松戸エコマネーアウルの会  
 代表者氏名 理事長    戸田栄造





## 収支内訳書

## 【事業費の収入額】

区分	科目	金額	内訳	摘要
団体		¥ 0		
	アウルの会事業費	¥ 40,000		事業費の一部を拠出
	自己資金の合計額	¥ 40,000		
市	松戸市負担金	¥ 156,483		
合計額		¥ 196,483		

## 【事業費の支出額】

	科目	金額	支出内訳	説明事項（用途など）
負担金の 交付対象経費	①廃食用油回収用備品・ノボリ等	¥ 63,261	のぼり20本、 ボール18、固 定用スタンド5	1-①～1-⑥
	2 活動資料類の作成			一般PR用、協働事業中間報告 回収拠点、協賛店一覧 個別回収 拠点の紹介資料の作成・印刷
	2-1活動資料印刷代	¥ 3,238	活動資料の印 刷、 コピー 代金	2-1-①～2-1-⑱ 2-⑦欠番
	3 活動報告ピラ作成	¥ 47,800	印刷代、郵送料 他	3-①～3-⑪
	4 事務用品費その他	¥ 41,491	インク代、用紙 代他	4-①～4-⑫
	5 郵送料	¥ 18,080	資料類の郵送料	5-①～5-⑤
	対象経費の合計	¥ 173,870		
その他経費	交通費	¥ 22,613		
	その他経費の合計			
合計額		¥ 196,483		

# 活動状況報告書

1 事業名称 「松戸の農業をサポート・農業ボランティア養成事業」

2 実施主体

- 団体名： 松戸農業サポート協議会  
野良の会
- 事業担当課： 農政課

3 事業を実施する上での役割分担

■ 団体の役割

- ①ボランティア活動希望者募集
- ②ボランティア養成講座・現地講習会開催
- ③ボランティアに係る講習会・交流会開催
- ④マッチング
- ⑤活動PR活動

■ 担当課の役割

- ①広報活動 広報まつど 市協働事業としてPR
- ②活動に対して、信頼度が増。広報を見て応募した方の参加者の定着率向上

4 事業の内容

※ 実施した事業内容について、事業毎に整理した上で記載してください。

I、ボランティア募集の実施

①春のボランティア募集

平成25年5月1日～30日 4期生募集 応募者15名（会員登録者9名）  
PR；松戸市広報 朝日まつど 昭和の日（4/29） チラシ

②秋のボランティア募集

平成25年11月1日～30日 5期生募集 応募者23名（会員登録者16名）  
PR；松戸市広報 朝日まつど 松戸祭り 収穫祭 フェイスブック

II、ボランティアの養成講座の実施

①4期生養成講座

開講；6月8日（土）10：00～12：00 JAとうかつ中央馬橋経済センター  
現地講習会；6/16 高橋氏圃場、6/23 吉田氏圃場、6/23 唐沢氏圃場研修  
会員登録；9名（応募者の会員登録率 60%）

②5期生養成講座

開講；12月21日（土）10：00～12：00 JAとうかつ中央馬橋経済センター  
現地講習会；26.1.11 高橋氏圃場、1/18 吉田氏圃場、唐沢氏圃場、1/25 近藤氏圃場研修  
規約説明と登録会；1/25 サポートセンター 16名会員登録（登録率 70%）

### Ⅲ、講習会の開催

- ①6月2日(日) 16:00~19:00 於 ゆうまつど 参加者 30名  
「熱中症対策 ワークショップ」 講師;松戸市立病院医師 森本文雄先生
- ②7月13日(土) 17:00~19:00 於 ゆうまつど 参加者 14名  
「ボランティア研修会・会員交流会」 話と音楽  
テーマ「農業を知ろうをテーマに」お話と歌。演者 吉崎聡史さん
- ③2月8日(土) 12:00~17:00  
「先進地研修会」  
・我孫子「地産地消」協議会 援農ボランティア部➡ボランティア受入れ農家  
➡我孫子市役所農政課を加え、意見交換会  
参加者;22名  
以上の予定で当日9時まで様子見、大雪の為中止。再度実施の方向で調整予定。

### Ⅳ、マッチング

- ①毎月 25日JAとうかつ中央 馬橋経済センターにて開催  
本事業年度中 12回 開催。

### Ⅴ、シフト検討会議

- ①運営会議を兼ね延 14回 開催。

### Ⅵ、農家説明会

- ①3軒の新規農家が参加・・・農家担当理事と部会長が面談した。
- ②3月25日 17:00~19:00  
今1軒の新規参加予定農家を含め、本年参加農家4軒に対して会の主旨説明会。  
内容;運営方針、会則、ボランティアの心得について等。

### Ⅶ、PR活動

- 4月29日;昭和の日(みどりのフェスティバル)・・・場所;21世紀の森
- 10月6日(日);松戸まつり・・・場所;松戸駅西口デッキ
- 11月23日(土);大農業まつり・・・場所;21世紀の森
- 平成26年2月15日(土);見本市・・・場所;サポートセンター

## 5 事業成果について

### (1) 事業目的の達成について

※計画時に設定した成果目標が、どの程度達成されたのかを記載してください。

ボランティア、農家数

①ボランティア者数 目標 30人が53人に。

②受入れ農家数 目標 10戸が9戸

受入れ農家作付面積

①1戸当たり 10%アップ目標 参加9戸中 4戸の会員農家からは作付の面積が増えたとの報告を受けている。

(2) 取り組んだ課題の現状について

※解決できたこと、解決できなかったことを記載してください。

●協働の大きなテーマの一つは「マッチング」であるが・・・

毎月 農家の活動要望を85%は満足させる事はできた。

この点の課題として

- ①農家側の要望をフルに満足させられる、ボランティアの体制づくり。
- ②ボランティアの養成員数、時期の検討。
- ③ボランティアのスキルの向上。

6 今後の事業展開

※解決できなかった課題にどう対応し、この事業を今後どのように展開していきたいのかを記載してください。

●受入れ農家の公募制を早く取りたい。

そのためには

- ①農家側にボランティアの仕事の質についてプロの仕事では無いという事を理解してもらう。
- ②ボランティア側にはボランティア活動だからという気持ちは持たないようにして貰う。
- ③市民参加型の農業に係り合っていることの価値をボランティア、農家双方に共有する気持ちが必要である。  
このことはこの事業の勘所となると考える。

# 収支決算書

## 【労力換算（限度額算入）】

区分	科 目	予算額	決算額	差引額	備 考
団体	労力換算額 (a)	¥268,000	¥223,000	¥ ▲45,000	※別紙

## 【事業費収入額（収入）】

区分	科 目	予算額	決算額	差引額	備 考
団体	会費	¥124,000	¥119,461	¥ ▲4,539	ボランティア会員23名 受入れ農家会員 7戸
	雑収		¥ 0	¥ 0	寄付金
			¥ 0	¥ 0	
				¥ 0	
	自己資金の合計額 (b)	¥124,000	¥119,461	¥ ▲4,539	
市	松戸市負担金 (c)	¥180,000	¥149,940	¥ 30,060	←精算額
	合計額 (d) = (b + c)	¥304,000	¥269,401	¥ 34,599	

## 【事業費の支出額（支出）】

区分	科 目	予算額	決算額	差引額	備 考
負担金の 交付対象経費	謝礼	¥ 80,000	¥ 60,000	¥ 20,000	外部講師謝礼
	印刷費	¥ 60,000	¥ 65,257	¥ ▲5,257	チラシ印刷
	印刷製本代	¥ 0	¥ 6,065	¥ ▲6,065	養成講座資料コピー代
	通信費	¥ 0	¥ 6,512	¥ ▲6,512	養成講座通知、研修案内在復 答書
	消耗品費	¥ 20,000	¥ 19,173	¥ 827	インク代、研修会用ネームプレート 等
	保険料	¥ 0	¥ 4,564	¥ ▲4,564	行事保険
	施設使用料	¥ 20,000	¥ 5,030	¥ 14,970	講習会会場
	先進地研修会日	¥ 20,000	¥ 0	¥ 20,000	大雪の為、視察中止
		対象経費の合計 (e)	¥200,000	¥166,601	¥ 33,399
（その他 対象外）経費	会議費	¥ 10,000	¥ 5,000	¥ 5,000	会員の昼食代
	通信費	¥ 19,000	¥ 82,800	¥ ▲63,800	電話代等
	ネット使用料	¥ 68,000	¥ 0	¥ 68,000	未使用
	消耗品	¥ 7,000	¥ 15,000	¥ ▲8,000	パネル、備品、材料費等
		その他経費の合計額 (f)	¥104,000	¥102,800	¥ 1,200
	合計額 (g) = (e + f)	¥304,000	¥269,401	¥ 34,599	

### 【負担金額 (C) チェック項目】

- 1 対象となる経費 (e) 欄が90%以内であること。
- 2 自己資金 (b) 欄に労力換算額 (a) 欄を加えた額が限度額であること。
- 3 対象経費については、必ず証拠書類を添付すること。

精算額	¥ 30,060
-----	----------

団体名 松戸農業サポート協議会  
 野良の会  
 代表者氏名 野良の会会長 笹山 誠三

# 収支内訳書

【事業費の収入額】

別紙1

区分	科目	金額	内 訳	摘 要
団体	会費	¥119,461	会費より充当	ボランティア会費130,000円の内から充当
	雑収	¥ 0		
	自己資金の合計額	¥119,461		
市	松戸市負担金	¥149,940		
合 計 額		¥269,401		

【事業費の支出額】

	科 目	金額	支出内訳	説明事項（用途など）
負担金の交付対象経費	1 謝礼	¥ 60,000	20000円*1回 5000円 8回	講師謝礼講師名 森本氏 20,000円×1回 吉崎氏 5,000円×1回 高橋、吉田、唐沢各氏 5,000円×2回 近藤氏 5,000円×1回
	2 印刷費	¥ 65,257	ボランティア募集チラシ、会PRポスター、PRリーフ	広報チラシの印刷代 会員募集チラシ 1,500部、ポスター400部、PRリーフ2000部
	3 印刷製本代	¥ 6,065	資料作成用コピー代	養成講座用資料コピー代
	4 通信費	¥ 6,512	養成講座通知用、	養成講座通知用切手代、研修会案内往復葉書代等
	5 消耗品費	¥ 19,173	資料印刷用インク代等	養成講座参加者用資料作成、研修会用模造、マジックペン等、研修用ネームプレート
	6 保険料	¥ 4,564	ボランティア保険(行事保険)	現地研修用
	7 施設使用料	¥ 5,030	講習会、交流会用	サポートセンター 3回、 ゆうまつど 2回
	対象経費の合計		¥166,601	
その他経費	会議費	¥ 5,000	講演会時飲み物、弁当等	講演会演者用等
	通信費	¥ 82,800	電話代、郵便料他	マッチング結果通知、日常連絡
	ネット使用料	¥ 0	ネット使用料	未使用
	消耗品費	¥ 15,000	イベント展示費用他	パネル代、備品、材料費等
	その他経費の合計		¥102,800	
合 計 額		¥269,401		